

鎌倉市まち・ひと・しごと総合戦略の基本的方向について

(人口ビジョンにおける基本的な考え方・産業の現状と今後の方向性から)

国が示す基本目標

- ・地方における安定した雇用を創出する
- ・地方への新しいひとの流れをつくる
- ・若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ・時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

鎌倉市における安定した雇用を創出する

基本的方向

ベッドタウンでありながらも昼間人口が多いという特性を踏まえ

- ◎ 雇用の場の創出・拡大を図ります
⇒職住近接のライフスタイルをかなえる産業構造への転換等
- ◎ 様々なライフステージ、キャリア等に応じた就労環境を整備します
⇒結婚・子育てと仕事の両立を前提とした就労スタイルの支援等
- ◎ 起業支援を行います
⇒若手IT事業者等のスタートアップ支援、既存事業者の事業承継支援等
- **成長著しい「医療・福祉」、「教育・学習支援」産業を推進します**
⇒従業員数が増加し、近年伸びの見える産業における雇用促進等
- **女性の雇用の場として「情報サービス業」を推進します**
⇒男性と比べ、産業特化係数及び全体の従業員数に占める割合が著しく低い女性の雇用の場としてのIT企業の支援等

鎌倉市に新しいひとの流れをつくる

基本的方向

県内他市、類似都市等と比較して人口の高齢化が顕著な状況を踏まえ、

- ◎ 人口構造の若返り化を図ります
⇒若年層の転入促進・転出抑制を図るための施策の推進等
- ◎ 住宅環境の整備
⇒本市の魅力を持続・発信しつつ、多様な世代が住み続けられる住宅を確保等
- ◎ 教育環境の充実を図ります
⇒国際教育の充実をめざした教育機関の誘致
- **観光振興の視点から「卸売業・小売業」を推進します**
⇒特に、インバウンドの視点から、観光の窓口にある各店舗への支援等

鎌倉市で結婚・出産・子育ての希望をかなえる

基本的方向

未婚率・平均初婚年齢が高く、人口の再生産力が低い状況を踏まえ、

- ◎ 結婚・出産に関する障害を除去します
⇒結婚・出産に関する総合的な支援、情報提供等
- ◎ 職場におけるワーク・ライフ・バランスを向上させます
⇒子育てしながら働くことができる職場環境の整備、事業者への啓発等
- ◎ 子育て支援を行います
⇒市外で働く場合でも、子育てに支障が生じない環境の整備

鎌倉市の魅力に磨きをかける

基本的方向

都市ブランドのある「選ばれる」まちであり続けるために、

- ◎ 豊かな自然環境、豊富な歴史的遺産を保存します
- ◎ 文化の継承・創造・発信を行います
- ◎ 豊かな生活を享受できる居住環境を維持します
- ◎ シティプロモーション等によるさらなるブランド力の向上を図ります